

仙台市中央卸売市場の概要について

令和8年8月31日

目次

- 1 卸売市場の役割
- 2 仙台市中央卸売市場の概要と課題
- 3 今後に向けた取組み

仙台市中央卸売市場



本場(水産・青果)



花き市場

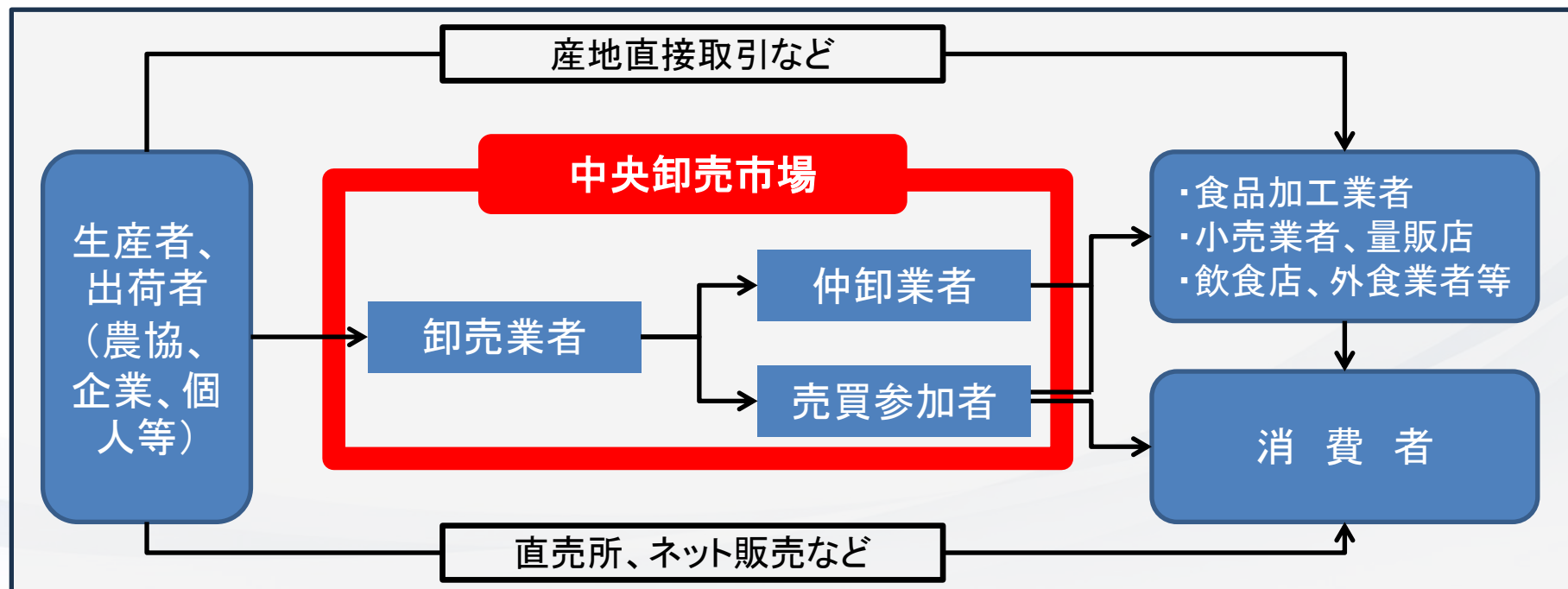


食肉市場

1 卸売市場の役割

- 卸売市場は、日々の食卓に欠かすことのできない生鮮食料品等を国民に円滑かつ安定的に供給するための基幹的なインフラであり、多くの生鮮品の効率的かつ継続的な集分荷、公正で透明性の高い価格形成などの重要な機能を有している。
- 中央卸売市場は、生鮮食料品等の卸売の中核的拠点として、卸売市場法の規定に基づき、農林水産大臣の認定を受けて開設された卸売市場である。
- 国内では青果の5割強(国産青果物は約8割)、水産物の5割弱が卸売市場を経由している。

図表1 卸売市場の取引のしくみ



2 仙台市中央卸売市場の概要と課題

(1) 仙台市中央卸売市場の概要

北海道・東北地方において、唯一、水産物・青果・花き・食肉の4部門全てを擁する中央卸売市場である。

仙台市中央卸売市場



本場(水産物・青果)

(若林区卸町地区)
S48年整備



花き市場

(宮城野区苦竹地区)
S63年整備



食肉市場

(宮城野区扇町地区)
S50年整備

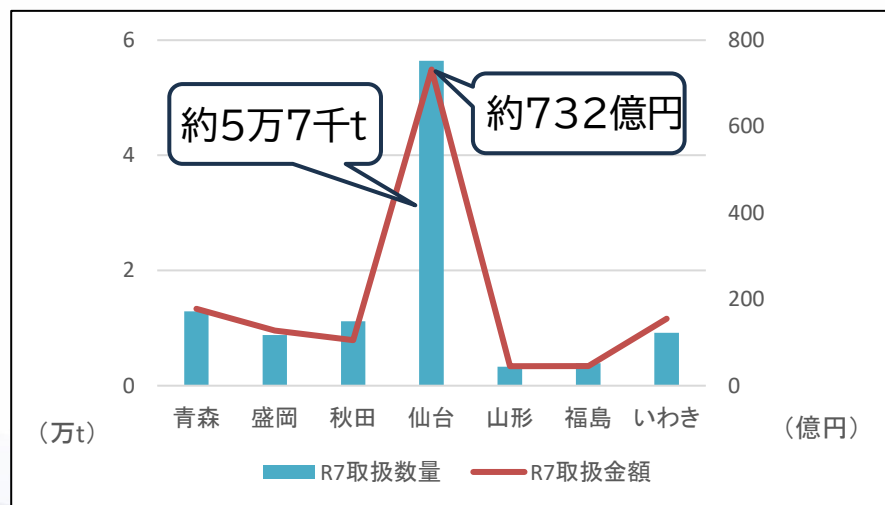
2 仙台市中央卸売市場の概要と課題

(2)取引状況等について

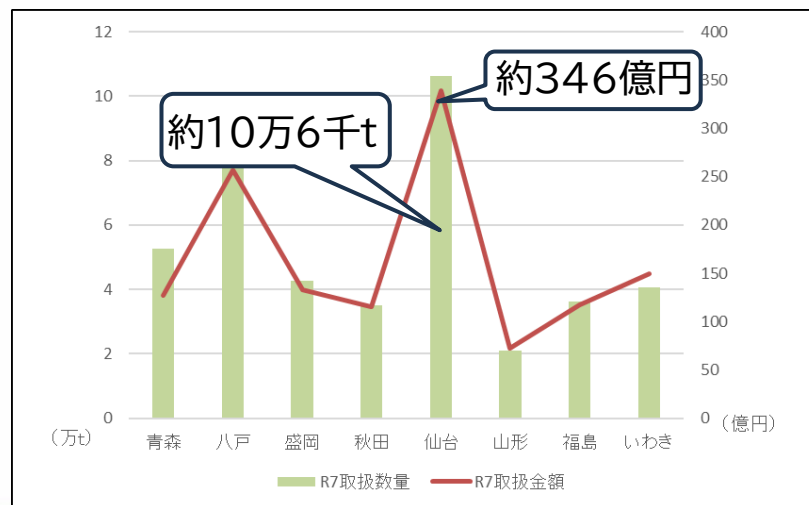
仙台市中央卸売市場は、取扱数量・取扱金額等から見ても、東北における生鮮食料品の拠点市場の役割を担っている。

- 水産物や青果を取り扱う東北の中央卸売市場のうち、取扱数量・金額ともに水産物は5割強、青果は3割弱を占めている(図表2)。
- 花きを取り扱う東北の中央卸売市場は、仙台市場と八戸市場の2市場のみであり、全国の中央卸売市場では、東京市場に次ぐ取扱金額(約78億円)である。
- 食肉を取り扱う東北の中央卸売市場は、仙台市場のみ(約233億円)である。

図表2 東北地方主要市場の取扱数量・取扱金額(令和7年)



(水産物)



(青果)

(出典)各市場年報

2 仙台市中央卸売市場の概要と課題

(3)本場における課題等

①施設の老朽化

仙台市中央卸売市場の取扱高・取扱金額の多くを占める本場（水産物部・青果部）は、建築後52年が経過し、また東日本大震災以降たび重なる災害等により、建物の老朽化や設備の劣化等が著しく、修繕が欠かせない状況。



②社会状況の変化等への対応

近年の経済活動や社会的要請に対して、現在の施設・設備では対応できる機能や能力が不足している状況。

- ・ 品質管理・衛生管理の高度化
- ・ コールドチェーン（低温流通）の確立
- ・ 取扱数量の変化や、多様化する食品流通への対応等



東北の拠点市場として役割を果たしていくためには、
施設・設備の更新や機能強化が必要

3 今後に向けた取組み

(1)本場の再整備による機能強化

食品安全・衛生管理	■ 温度管理可能な閉鎖型施設の整備(水産物・青果) ■ 手洗い場等の衛生管理設備の充実(水産物)
低温流通 (コールドチェーン)	■ 温度管理可能な閉鎖型施設の整備(再掲) ■ ドックシェルターや屋根付きの入出荷バースの整備(水産物・青果)
加工・冷凍保存・ 保管・配送施設	■ 加工品や冷蔵・冷凍品に特化した配送センターの整備(水産物) ■ 仲卸エリアと直結した機能的な配送センターの整備(青果)
都市型ストックポイント	■ 配送センター(水産物)、卸エリア内の低温売場(青果)を活用した保管・集出荷機能の強化
賑わい・集客機能	■ 魅力ある市場見学メニュー等の提供、関連事業者等による飲食・物販店の運営、駐車場の整備 ■ 機能拡張用地を利用した賑わい施設の整備

上記の機能強化等を行い、出荷者や消費者のニーズ等に応え、安全・安心な生鮮食料品を安定的に供給していくため、現地建替えによる再整備を進めていく。

3 今後に向けた取組み

(2)花き市場、食肉市場の今後の方向性

花き・食肉の2つの市場においても、それぞれ場内事業者の意向等を十分踏まえながら、宮城県をはじめとする関係団体・機関とも連携し、持続可能な市場運営に向けて、具体的な検討を進めていく。

	花き市場	食肉市場
課 題	・夏場や冬場の商品管理環境 ・集荷や配送能力の不足	・輸出認定先の少なさ ・施設の経年劣化
対応方針	・品質保持体制の確保 定温保管施設の整備、温度管理・ 品質管理の適正化 ・集荷力の強化 ストックポイント機能の整備、物流 効率化の推進	・輸出認定先の拡充 採算性の高い輸出戦略、計画的な 修繕・更新 ・集荷・販売力の確保 ブランディングの更なる向上、積極的 なプロモーション展開
将来像	「東北広域の花き物流・集荷拠点」	「仙台牛を核とした需要創出型市場」